



国際ロータリー第2500地区第3分区

Asahikawa Morning Rotary Club

旭川モーニングロータリークラブ会報



ホームページ <http://www.asahikawamrc.com/>

第1102回 例会 № 16

11月の月間テーマ ロータリー財団月間

平成28年11月10日（木） AM7:30~8:30

本日の例会プログラム 委員会スピーチ ロータリー財団について

場所 アートホテル旭川 15F MINORI



会長の時間 例会の意義と出席の重要性？2. 河崎 高麗男

皆さん久しぶりにこの15階、この新しい例会場如何でしょうか。私の八代会長の時も2階の例会場からこの15階の例会場に移ってきた事を思い出しながらMRC例会場は15階ですね。武田会員・小川会員・小林会員に協力を頂いた事に感謝いたします。今日は4週間振りの通常例会です。前回の三クラブ合同例会挨拶の続きとして、例会の意義と出席の重要性についてお話しさせていただきます。

ロータリー哲学を構築する理論と情報と教育的効果を、夢々疑ってはなりません。

不況の時にこそ、ロータリー運動の真価が表われ、真のロータリアンと単なるロータリークラブの会員との差が証明されるのだと言われています。かつて、零細企業主だったロータリアンが、一様にその事業を隆盛に導いたのは、決して物質的相互扶助の効果ばかりではなかったし、1929年からの大恐慌に際して、シカゴ・クラブのロータリアンが自らの企業を守り抜いたことも、これを実証しているのです。

ここで述べる情報とは、定款や細則や、また単なる業界のニュースやトピックスだけを指すものではなく、ロータリアンは例会を通じて、ロータリーが提唱するモットー、四つのテストや各種の理事会や大会決議を始め、歴代のRI会長が提唱するテーマの精神を理解し、ロータリアン個々が実践している職場や業界の職業奉仕の事例を参考にして、奉仕の心を高めるための努力をしているはずで、その結果得られた結論と、結論を導き出すために努力した過程のすべてが、貴重なロータリー情報なのです。

情報を交換する努力は双方向から行われるべきものであり、受け取る側も与える側と同等の努力を払わなければならないと言われています。国際的なロータリーの会合に参加すると、会場の入口には決まったように、Enter to learn と Go forth to serve の看板が来訪者を迎えてくれると言われています。【入りて学び、出でて奉仕せよ】この言葉はロータリーのすべての集會に参加する時には、その集會を通じてロータリアンとしての心を磨くという目的意識を持って参加し、集會を終えてコミュニティに戻れば、集會で磨いた奉仕の心を実践に移さなければならないことを意味しています。

ロータリーの正式な会合は例会であり、クラブ協議会、IM、地区協議会、国際協議会などがこれに次ぐ重要な会合です。

例会の目的は、職業上の発想の交換を通じて、分かち合いの精神による事業の持続性を学び、友情を深め、自己改善を計ることにあり、その結果として奉仕の心が育まれてくるのです。自己改善は終生続けられなければなりませんからロータリアンには定年はないし、ロータリー運動には終結もありません。これが例会出席がロータリー・ライフの前提となる所以なのです。米山梅吉は「ロータリーの例会は人生の道場」と語っています。

お互いが切磋琢磨して自己研鑽に励む貴重な修練の場でなければなりませんから、例会運営に当る者は、事業に従事すべき貴重な時間を割いて例会に参加する会員に、それに値するメリットを与える義務があると言われ。限られた時間の中で、如何に有益な情報を効果的に提供するかを真剣に考えて、実行しなければなりません。会長の時間、議事、各種の報告、卓話、そのひとつひとつがロータリー運動の質を高め、参加者の心に深い感銘を与える内容であってこそ、始めて、例会出席の意義が満たされるのであります。こうしたことから今年度会長挨拶から会長の時間として、ロータリーの基本に基づいた情報を発信させて頂いて居ります。例会の場を通じて、ロータリーの理念を学び、自己改善を積んだからこそ、下請業者や従業員や顧客の犠牲の下に不当な利潤を追求したり、後ろめたい気持で濡れ手に粟の暴利を貪るよりも、企業モラルの高揚をめざしながら、信頼に基づいた継続的な取引の中から適正な利潤を得ることが、事業を成功に導く道であることに気付いたのです。

では、続きはまた来週に、会長の時間を終わります。



第1102回例会 会務報告 小川 伸治

1) 国際ロータリー第2500地区駒形曙美ガバナー並びに地区大会実行委員会より、地区大会終了の礼状 收受。

2) 国際ロータリー第2500地区2017～2018年度成瀬則之ガバナーエレクトより、ガバナーエレクト事務所開設の案内状 收受。

所在地 〒093-0074
網走市北4条西3丁目5-14 ぽらりす2階

TEL 0152-67-7678

FAX 0152-67-7673

e-mail 2500@abashiri-rc.jp

執務時間 9:00～17:00 (土・日・祝祭日は休み)

事務局員 伊藤 久美子 さん

3) 一般財団法人 比国育英会バギオ基金より、バギオだよりVOL.57 收受。

4) 社会福祉法人旭川のいのちの電話より、広報誌№127 收受。

5) 旭川市暴力追放運動推進協議会より、「平成28年度暴力追放市民大会」の案内状 收受。

日時 11月24日(木) 13:30～15:30

場所 旭川市民文化会館小ホール

6) 旭川・ブルームントン・ノーマル姉妹都市委員会より、「姉妹都市のタベ」の案内状 收受。

日時 11月29日(火) 18:00～20:00

場所 旭川グランドホテル 3F 彩雲の間

会費 6,000円

「愛ロータリー」№5 ～愛がある ロータリーの友は 道標～ 広報雑誌委員会 嵯城 俊明

ロータリーの友11月号の読みどころは・・・親子で自然と触れ合い体験

難民にシェルターを 横書き7ページ～

財団国際親善奨学生 阿阪奈美さんの報告

日本のポリオ 横書き12ページ～

- ・ポリオウイルスとは
- ・発症からワクチン接種まで
- ・ポリオワクチンとは
- ・ワクチン接種から根絶へ
- ・今後の日本のポリオ対策としての課題

ロータリーアットワーク 縦書き24ページ

- ・親子で自然と触れ合い体験
我が旭川モーニングロータリークラブ

～ちなみにガバナー月信への投稿～

H28年8月20日(土)午前10:00より石狩川河川敷(旭橋下流)に於いて、体長15センチと10センチ以下のものを合わせて50kg(約2000匹)のヤマメを生けすに入れて運び、子ども達が観察してから石狩川への放流を行いました。参加者は旭川市民の親子、ロータリアン家族・職場の人を合わせて115名に上りました。当日のプログラムは河川敷の草刈り、ヤマメとの触れ合い、放流。そしてヤマメの生態について、川にとどまればヤマメ、海に下るとサクラマスと呼ばれるなどを説明しました。

最後に市民同士の交流としてバーベキュー等で秋の味覚に舌鼓を打ちました。雨天決行ではありませんでしたが集まった地域の親子たち

には大変好評を得た素晴らしいイベントとなりました。

また会場ではロータリー財団100年を記念しての『ポリオ撲滅キャンペーン』を行い参加者より20,307円の募金頂きロータリー財団に寄附をしました。

誕生日祝記念品贈呈

11月は小柳会員・河崎会長・高見会員・竹村会員でした。



臨時総会開催 議事進行 会長 河崎 高麗男

旭川モーニングロータリークラブ定款第6条、第2節、及び細則第3条に選挙と任期、により、第一節の総会が12月6日に決定しております。この総会では次々年度の会長の選出、および、次年度幹事、会計、の候補者を立てる事が出来るとされています。その1ヶ月前に会員は、次々年度の会長を選挙または、指名委員会を立てる事とされています。その様な事での臨時総会を開催して、本日ここに皆さんにお諮りいたします。

指名立候補選挙制にするか、または、指名委員会にて次々年度会長を決めるかの方法をお諮り致します。

* 例年通りの指名委員会にて会長選考する事に全会員一致で決定承認

◎指名委員会に、決定されましたので会長、会長エレクト、直近歴代3会長の5名で構成されます。

12月6日の総会には次々年度の会長を指名したいと思っております。なお、指名されました方は最良の会員でありますので快くお引き受けください。ロータリーにはNOはありません。宜しくお願い致します。臨時総会を終わります。



1) ロータリー財団とは

正式名称は、「国際ロータリーのロータリー財団です。」ロータリアンをはじめ、より良い世界を築こうというビジョンを共有する支援者の自発的な寄付のみによって支えられています。

2) ロータリー財団の使命と運営・管理

①ロータリー財団の使命

貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること

②ロータリー財団管理委員会

運営は財団管理委員会の下で行われますが財団はRIに対する報告義務があります。管理委員会の構成メンバーは15名でその内4名はRIのもと会長です。任期は4年です。

3) ロータリー財団の歴史

1917年、6人目の国際ロータリー会長、アーチクラブが「何か良い事をしよう」と提案しこの基金が発展し1928年ロータリー財団となづけられました。

4) ロータリー財団のプログラム

教育的プログラム、人道的補助プログラム、特別プログラムの三種類があります。

①教育プログラム

1. ロータリークラブの所在する自国以外の国で、大学レベルの勉学や研修を受けるために授与される奨学金です。本奨学金制度には過去複数のプログラムがありましたが、「未来の夢計画」の導入に伴い、当地区においては2010年度以降「一学年度の国際親善奨学金」受給する学生のみが本プログラムの対象になります。
2. 大学教員のためのロータリー補助金新補助金とし利用が可能です。
3. 世界の名門七大学と提携し国際問題研究のロータリーセンターが設立されています。修士課程で国際問題、平和、紛争解決を研究するロータリー世界フェロシップを後援します。
4. GSEプログラムと呼ばれる研究グループ交換原則として、国を異にする2つのロータリー地区がペアを組み、お互いにロー

タリアンを団長とする専門職業人のチームを派遣し合い相手国の生活様式を含む歴史と文化ならびに専門の職業について学ぶ目的です。チームメンバーは25～40歳までの2年以上の職歴をもつ職業人で、原則として居住国の国際を有しており、ロータリアンの配偶者、あるいは直系の子、孫、継子であってはなりません。団長1名メンバー4人の計5名が原則ですが、条件付きながら最大2名のチームメンバーの追加が認められます。

② 人道的補助プログラム

1. 地区補助金は地区および地区内クラブの地域社会、あるいはロータリーの所在しない外国における奉仕活動や人道的活動を支援することを目的としています。
2. 2009年までボランティア奉仕活動補助金を助成していましたが7月1日から停止しています
3. マッチング・グラントは地区のロータリークラブが他国のロータリアンと協力し、国際的な人道プログラムを遂行するのを援助します。
4. 健康状態を改善し、飢餓を救済し、人間的・社会的向上発展を促進し国際理解、親善、平和を目指が保険飢餓追放および人間性尊重プロジェクトです。
5. 寄せられた義援金は現地に設置された委員会が復興活動を支援する災害復興に管理・配分いたします。
6. 1979年にフィリピンで600万人の児童に5カ年計画でポリオ予防接種1980年に世界中の児童にポリオの予防1985年にポリオ・プラスプログラムを設けたのです。必要な用具や補給品をポリオ・プラス・パートナーとして提供します。

5) ロータリー財団への寄付の種類と考え方

- ①年次寄付＝各ロータリアンの財団に対する毎年の寄付金
「各ロータリアンが毎年100ドル以上の寄付を」という標語を掲げ、各委員の継続的な財団への寄付を呼びかけます。
- ③恒久基金＝寄付金の元金は永久に貯蓄され、運用益だけが財団プログラム遂行するため使用されます。
- ④使途指定寄付＝あらかじめ、使い道をきめて行う寄付例えばポリオ撲滅など
- ⑤大口寄付者＝すべての現金寄付額の総計が10,000ドルに達すると大口寄付者とよびます。

6) 活動資金

地区財団活動資金（DDF）と国際財団活動資金（WF）

地区財団活動資金（DDF）はロータリアンやクラブの奉仕プロジェクトに利用できる資金源です。社会奉仕・国際奉仕・マッチング・グラントなど財団のルールに則り、多くのロータリアンが大いに活用すべき資金です。

教育を受けるチャンス

学校に通っていない子どもの数は、全世界で5700万人という驚くべき数字です。子どもに教育の機会を与え大勢のロータリアンがそのために活動しています。

ロータリー財団補助金を活用して、会員たちは地元団体と協力し、教科書の提供、授業でのテクノロジーの活用、学校でのきれいな水の利用などに力を注いでいます。また、ロータリー財団月間である11月には、教育関係のクラブの活動について地域社会に伝えたりするため寄付をよろしくお願い致します。

この資料はロータリーのホームページ ロータリー財団・ロータリー百科事典から抜粋したものです。DDF・WFの活用要項は私の理解では皆さまに誤った情報になると思い割愛しました。もっと詳しく知りたい方はホームページでご覧下さい。

ニコニコボックスご芳志社名簿発表 親睦委員長 木村 和哉

28年11月10日1102回例会 旭川モーニングロータリークラブ

佐々木 靖文

今朝は大雪デスネ！

石川 千賀男

前回3RC例会であまりにも先を急いで行ってネームプレートをつけたまま帰りました。

小川 伸治

久しぶりの15Fで通常例会です。気持ちも新たに！

河崎 高麗男

ベトナム旅行のおみやげを頂きました。

笹川 和廣

おはようございます。11月1日交差点内で物損事故に関係してしまいました。相方共 ケガがなかった事に感謝し、安全運転に徹したいと思います。

旭川モーニングRC 出席報告 妹尾 佳晴

* 本日の出席	第1102回例会	総員	27名
	11月 10日	出席	21名
		出席率	77.78%
* 修正出席	第1100回例会	総員	27名
	10月 22日	修正出席	20名
		修正出席率	74.07%
* 修正出席	第1101回例会	総員	27名
	10月 27日	修正出席	21名
		修正出席率	77.78%
* ビジター	ございません		
* メークアップ	11月9日 飯塚達夫・井上雄樹（旭川北RC）		





旭川モーニングRC 役員・理事 各位

旭川モーニングロータリークラブ
会 長 河 崎 高麗男
幹 事 小 川 伸 治2016～2017年度
第6回 役員・理事会
2016年11月10日場 所 アートホテル旭川
時 間 午前 8：30～
例会場 15階 MINORI冠 省 役員・理事会の議事録を作成致しましたのでご確認頂きます様
お願いいたします。
不備な点、等ありましたらご連絡下さい。

【議 題】

1. 2016年.12月スケジュールについて
2. 例会 会場について
11/10～5月上旬まで15階MINORIを使用（宿泊状況により変更あり）
他の期間は別会場を使用。
会場料を一律、¥15,000に変更（21,000より）
3. 米山奨学生（孟 玲童様） 12/1 ゲスト来客
4. その他
旭川空港 花プロジェクトについて 石川奉仕プロジェクト委員長より
クラブ内のプロジェクト委員会の発足
石川委員長、河崎会長、武田、小柳、井上、宮永、高見、小川

	例会	通算	例会プログラム	担当委員会	摘 要
1日	19	1105	委員会スピーチ 疾病予防と治療について	奉仕プロジェクト外 石川委員長に依頼	社会奉仕委員会
8日	20	1106	年次総会	クラブ管理	会長
15日	21	1107	年末ファミリーパーティー	親睦活動 木村親睦委員長に依頼	夜間例会
22日	22	1108	前期を振り返って クラブ協議会	クラブ管理	各委員長
29日			正月 休会		